

法科大学院修了生の就職・キャリア支援企画のお知らせ

2017年7月28日

名古屋大学法科大学院では、法科大学院修了生に対する就職・キャリア支援のための企画を、他の法科大学院の修了生の皆さんにも開放します。関心のある方はお気軽にご参加下さい。

参加希望の方は、**8月20日(日)を目途に、下記までご連絡下さい**。その際、「大学名・修了年・氏名」をお知らせ下さい。また、不明な点等につきましても、お問い合わせください。

参加連絡先・お問合せ先：就職・キャリア支援委員会 担当 愛敬

Email: koaikyo@law.nagoya-u.ac.jp

企画1：牧口精一税理士による特別講義「決算書の読み方」

日時：8月28日(月) 10時30分～14時30分 (60分休憩)

8月31日(木) 10時30分～14時30分 (60分休憩)

場所：名古屋大学法学部棟 第1講義室

内容：2日間で、複式簿記が判り、貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書を判読できる法曹になるための最低限の基礎力を養成する。したがって簿記の検定試験や会計専門職を目指す学習と異なる視座で、実務に即したアプローチをする。

本講は、まず決算書の根底となる「複式簿記」の構造を理解し、サンプルデータを使用して、取引内容の「仕訳」と記帳について実習を通して体験する。これにより、簡単な決算書を自ら作成する。また、通常の複式簿記では理解できない損益分岐点を、シミュレーションを通して把握する。

そのうえで、経営者の意思決定がいかに決算書に反映されるか等を、実際の決算書の判読と並行して理解する。上場企業のほか、中小企業の読み方の注意点も言及し「一瞬で決算書を読む」極意を解説する。そのプロセスで、経営者が追い込まれて粉飾や逆粉飾をする心理状況も擬似体験する。

備考：配布資料のほか、書籍2冊(3,000円程度のものを用意(割引価格))を使用する予定)。書籍については、当日、講師から代金と引換えに、配布する。電卓などの計算用具を用意すること。

企画2：組織内弁護士(JILA東海支部)によるセミナー

日時：9月2日(土) 14時～17時(予定)

場所：名古屋大学法学部棟 第2講義室

内容：昨今、司法修習を終えて法曹資格を得た後、行政庁や企業等の組織に所属し勤務する弁護士(組織内弁護士)となる方が増加しています。そうした組織内弁護士の普及促進等に向けた様々な活動を行う団体として、日本組織内弁護士協会(JILA)があります。JILA東海支部が、上記活動の一環として、当大学院生・修了生に向け、組織内弁護士やいわゆる「企業法務」に対する理解を深めてもらい、将来の進路の1つに「組織内弁護士」という選択もあることを認識してもらうことを目的としたセミナーを、下記の要領にて開催することとなりました。セミナーの内容は次のとおりです。①組織内弁護士や企業法務に関する講義、②法律相談の疑似体験等(グループワーク)

備考：セミナー終了後、有志での懇親会も予定しております。懇親会への参加を希望する方は、セミナーへの参加の連絡と併せて、koaikyo@law.nagoya-u.ac.jpまでご連絡下さい。